

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】平成 18 年 8 月 17 日 (2006.8.17)

【公表番号】特表 2002-523124 (P2002-523124A)
【公表日】平成 14 年 7 月 30 日 (2002.7.30)
【出願番号】特願 2000-565790 (P2000-565790)
【国際特許分類】

A 6 1 M 1/20 (2006.01)

【F I】

A 6 1 M 1/20 5 0 0

【手続補正書】
【提出日】平成 18 年 6 月 26 日 (2006.6.26)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 0 9
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0 0 0 9】

従って、本発明は、一態様において、膜担体 (11、12) と、比較的に可撓性な開口端を有する管状の半浸透性な膜 (31、32、33) との組立体であり、膜担体が丈夫な長いロッド状の支持部材 (11) である透析プローブにおいて、

担体支持部材 (11) が、その遠位端部に膜 (31、32、33) が通される目またはノッチ (13) を有すること；

膜 (31、32、33) が、端部材の目またはノッチを通り、そこで U 字形に折り曲げられて、そして、膜の両端部を支持部材 (11) の近位端部の近くへ持って来るように、支持部材 (11) の両側に当接 (32、33) すること；及び、

使用の際、拡散液が通過することできるように、膜 (31、32、33) の両端部に密封接合されている入口及び出口の管があること、
を特徴とする透析プローブを提供するものである。